

# 962. 單葉函數 = 就キテ

春 本 博 (神商船)

§ 1. 前号ニ於テ、次ノ定理ヲ証明シタ。

$f(z) = z + a_2 z^2 + \dots$  が  $|z| < 1$  ニテ有理型單葉ニシテ、 $\infty$ ノ極ヲメトスレバ

$$(1) |a_2| \leq \frac{(1+|a|)^2}{|a|} + 2$$

$$f(z) = \frac{(\sqrt{5}-2)z}{z + (\sqrt{5}-2)(1-z)^2} = \text{ヨツテ等号カ成立}$$

スル。

モシモ、コノ場合 $a$ ヲ固定シテオイテ、 $a$ ヲ極トシ、

$|z| < 1$  が有理型単葉  $f(z)$  の集合ヲ考へ、 $\forall \alpha, a_2$  の  
 評価トナルト  $\frac{(1+|\alpha|)^2}{|\alpha|} + 2$  ナル値ハ最良ナルモ、 $\alpha$  ハ  
 $\neq 1$ 。

次  $\alpha$  ヲ用ヒテ  $a_2$  ノ別ノ評価ヲ與ヘヨウ。

$g(z) = f(\alpha z)$  トオケバ、 $g(z)$  ハ  $|z| < 1$  ニテ正則  
 単葉トナル。

$$g(z) = \alpha z + a_2 \alpha^2 z^2 + \dots$$

故ニ Bieberbach ノ評価ニヨリ

$$(2) \quad |a_2| \leq \frac{2}{|\alpha|}$$

(1), (2) ノ評価式ヲ較べルト、次ノコトガ容易ニ判ル。

$|\alpha| < \sqrt{5} - 2$  ナルトキハ (1) ノ方がマサリ

$|\alpha| = \sqrt{2} - 2$  ナルトキハ (1), (2) ハ同ジ評価トナリ

$|\alpha| > \sqrt{5} - 2$  ナルトキハ (2) ノ方がマサル。

$$\S 2. \quad f(z) = \frac{z}{1 + e^{-2i\theta} z^2} = z - e^{-2i\theta} z^3 + \dots \quad (\theta \text{ ハ実数})$$

ハ明カニ  $|z| < 1$  テ單葉正則デ、 $z^2$  ノ係數  $a_2$  ハ  $0$  デ  $\frac{1}{2} e^{i\theta}$   
 ナル値ヲトラナリ。

逆ニ  $f(z) = z + a_2 z^2 + a_3 z^3 + \dots$  が  $|z| < 1$  テ正則單葉デ  
 $a_2 = 0$  且ツ  $f(z) \neq \frac{1}{2} e^{i\theta}$  ( $\theta$  ハ実数) ナラバ

$$f(z) = \frac{z}{1 + e^{-2i\theta} z^2}$$

トナルコトヲ証明シヨウ。

簡單ノ  $\alpha \times \frac{1}{2} e^{i\theta} = \alpha$  トオク。

$$g(z) = \frac{-zf'(z)}{f(z) - a}$$

トオケバ  $g(z)$  は  $|z| < 1$  で正則単葉デ

$$g(z) = z + (a_2 + \frac{1}{a})z^2 + \dots$$

$a_2 = 0$  + 14 故

$$g(z) = z + \frac{1}{a}z^2 + \dots$$

$z^2$  の係数が  $2e^{-i\theta}$  + 14 故

$$g(z) = \frac{z}{(1 - e^{-i\theta}z)^2}$$

オキモトセバ

$$f(z) = \frac{z}{1 + e^{-2i\theta}z^2}$$

———— (完) ————